

県議会議員

あらい、絹世の磯っ子レポート

県政をもっと身近に



<http://www.araikinuyo.jp>

箱根の火山活動、農水産物育成への対策など 神奈川県議会・環境農政常任委員会関係予算

一般会計をはじめとする神奈川県の2018年度当初予算(総額3兆9874億円)が3月の県議会第一回定例会で可決・成立しましたが、このうち私が副委員長を務めている環境農政常任委員会に関係した当初予算は、一般、特別の両会計合わせて362億600万円と前年度より0.8%の増となっています。環境や農水産業への対策は県民の快適な生活やこれに密着した地域の産業振興にとってとても大切な役割を担っています。「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進」「アスベスト環境調査」「ツキノワグマ、イノシシの対策」「農地集約推進事業」「木質バイオマス供給施設整備費補助(国庫事業)」など地道なものが多い一方、地域に密着した産業を推進するために多彩な事業も組み込まれています。この中から着目したいいくつかを取り上げてみるとー。

《箱根の火山活動から安全を守るためのシェルターの新設など自然公園の整備》

2015年に箱根の火山活動が活発化したことで大涌谷への立ち入りが規制されたことで県の代表的な観光地は大きな打撃を受けました。このため県では2017年度から大涌谷自然研究路に沿ってシェルター付きの展望台7基(30~300人、計約800人収容)を新設したり、老朽化した公園園路の整備を行っており、本年度当初予算は3億3611万円。来年度上半期の完成をめどにしています。

《県育成のトマト・湘南ポモロンの付加価値を高めるための栽培試験》

県農業技術センターが2013年度、一般的なトマトの1.5倍のリコピンを含むトマトを開発。3年間をめどに農家の栽培実用のための試験に取り組みます。本年度分の予算は650万円。

《アユの中間育成施設整備補助》

県内水面漁協連合会が厚木に設置している中間育成施設整備事業への補助です。

アユは厚木の名産品。老朽化して使えなくなった6面の飼育池を整備します。事業予算9350万円のうち県費の補助は2337万円。

《東京湾貧酸素水塊対策研究》

江戸前ブランド「小柴のシャコ」の漁獲が2008年以降ほぼゼロの深刻な状況になっており、磯子地先の海底地形土の詳細な分析を行い海底に住む生物の生息状況を調べたり、東京湾沿岸域の貧酸素水塊の発生状況把握や動向予測技術の開発を行います。

予算は800万円。

環境農政常任委員会での事業は、生活環境・自然環境の保全や農林水産業の活性化など県民の身近な生活に関するものです。県民の快適な生活や密着した地域の産業振興を進めるためにも平成30年度予算が適切に執行されるよう注視していかなばなりません。また、本県においては今後人口減少が進みます。人口というのは「人の口」。人口減少は人の口が減る事、国内の食料消費が減少していく事であり、神奈川の農水産業を活性化させるためには、今後新たな取り組みを進める必要があります。



5月は「消費者月間」です。平成28年度の県内の消費生活センター等で受け付けた消費生活相談件数は、6万9千件にのぼり、高齢者の消費者被害の増加やインターネットの普及等により、消費者問題が一層多様化、複雑化しています。こうした消費生活問題に対応するため、県では今年3月に「神奈川県消費生活条例」を改正しました。

磯子 あれ? これ?

滝の下庚申塔(中原四丁目)

京急杉田駅～屏風ヶ浦駅間の山側、(中原4-1)の滝の下に庚申塔(塔身約120cm)があります。

塔の側面には「享保12(1727)年正月吉日中原村講中」と刻まれており、造立されたのは、ちょうど徳川幕府八代将軍・吉宗の時代に当たります。正面には、6本の腕に弓・矢・法輪・剣・錫杖・シヨケラ(女人像)を持った「一面六臂青面金剛」が彫られており、脚下には悪鬼、その下部には三猿が刻まれています。

中原村では、かつて庚申講がおこなわれていました。講では「他所から疫病が入り込まないように」との願いをかけていたようです。そして、その大願が成就した際に庚申塔が建てられたと思われます。今年になって、3つに割れて破損した庚申塔が見つかりました。自治会では、破損した庚申塔を撤去してしまうという話も出ましたが、「約300年間に渡り、この地で中原を守ってきた庚申塔を貴重な文化財として後世に残すことが大切である」との意見に賛同者も多く、この度修復されました。

参考資料:磯子の史話、中原自治会役員の話



活動報告

4月21日(土)、新宿御苑での安倍総理主催の「桜を見る会」に出席しました。



あらい絹世 プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- 横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 日商岩井(株) / (株)メタルワン
- 自民党かながわ政治大学12期生

- 平成27年4月 県議会議員2期目当選
- 環境農政常任委員会委員
- 社会福祉審議会委員
- 社会問題対策特別委員会副委員長
- 政務調査会副会長

